

感染症週報

船橋市感染症情報センター

■ 総評

今週の注目疾患

麻疹 ～国内外での報告が増加しています～

船橋市内では、2026年第20週（5月11日から5月17日）に麻疹の報告はありませんでした。千葉県内では同週に1件の報告があり、本年の累計は31件で、2017年以降最多となっています。**国内外での報告が増加**しており、**今後も更なる増加の恐れ**があるため、引き続き注意が必要です。

麻疹は、「麻疹ウイルス」によって引き起こされる急性の全身感染症で、主たる感染経路は空気感染であり、その**感染力は非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症**するといわれています。感染すると通常10～12日後に38度前後の発熱、咳、鼻水、くしゃみ、結膜充血などを呈し、約2～4日続きます。解熱後、再び39度以上の高熱と発疹が出現します。**有効な予防法は、麻疹ワクチン接種**です。手洗い、マスクのみで防げません。定期予防接種を確実に受け、予防することが重要です。

・厚生労働省ホームページ：麻疹について

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/measles/index.html

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）

船橋市内では、2026年第20週（5月11日から5月17日）に劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）の報告が1件ありました。

溶血性レンサ球菌（いわゆる溶連菌）には、多くの種類があり、一般的には急性咽頭炎（のどの風邪）などを引き起こす細菌として知られていますが、まれに引き起こされることがある重篤な病状として、劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）が知られています。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は、**突発的に発症し、敗血症などの重篤な症状を引き起こし急速に多臓器不全が進行**することがある重症感染症であり、その**死亡率は約30%**とされていますが、重症化するメカニズムはまだ解明されていません。

主な症状は、**腕や足の痛みや腫れ、発熱**、血圧の低下などから始まることが多く、その後、組織が壊死（えし）したり、呼吸状態の悪化・肝不全・腎不全などの多臓器不全を来し、場合によっては数時間で、非常に急速に全身状態が悪化します。

治療方法は、適切な抗菌薬の迅速な投与、必要に応じて緊急手術による広範囲の病巣（びょうそう）の除去、集中治療室での全身状態の管理などです。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症に限らず、多くの感染症の予防には、手指衛生や咳エチケット、傷口の清潔な処置といった、**基本的な感染防止対策が有効**です。また、発熱や咳や全身倦怠感などで食事が取れないなどの体調が悪いときは、かかりつけの医療機関などを受診しましょう。

・国立健康危機管理研究機構ホームページ：劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）

<https://id-info.iijhs.go.jp/infectious-diseases/streptococcal-toxic-shock-syndrome/index.html>

・厚生労働省ホームページ：劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000137555_00003.html

・一般的な感染症対策について

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001263797.pdf>

今週の全数把握疾患

2026年第20週(5月11日～5月17日)

1類感染症	報告ありませんでした	4類感染症	レジオネラ症	1件
2類感染症	結核 6件	5類感染症	急性脳炎	1件
3類感染症	報告ありませんでした		劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1件
			侵襲性肺炎球菌感染症	1件
			百日咳	1件

■ 全数把握感染症

船橋市・過去5週の平均値に対する報告数の増減

疾病名	15週	16週	17週	18週	19週	20週	平均	対平均	対前週	累積
結核	0	2	2	0	0	6	0.80	5.20	6	24
重症急性呼吸器症候群 (SARS) ¹⁾	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
鳥インフルエンザ (H5N1)	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
鳥インフルエンザ (H7N9)	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
コレラ	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	0	1	1	1	0	0	0.60	-0.60	0	7
腸チフス	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
パラチフス	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
E型肝炎	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	1
A型肝炎	0	0	0	0	1	0	0.20	-0.20	-1	1
エキノコックス症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
エムボックス	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ジカウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
チクングニア熱	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
つつが虫病	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
デング熱	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ハンタウイルス肺症候群 (HPS)	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
発しんチフス	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ポツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
マラリア	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ライム病	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
レジオネラ症	0	0	0	0	0	1	0.00	1.00	1	4
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ウイルス性肝炎 ³⁾	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
急性弛緩性麻痺	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
急性脳炎 ⁴⁾	0	0	0	0	0	1	0.00	1.00	1	4
クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0

■ 全数把握感染症

船橋市・過去5週の平均値に対する報告数の増減

疾病名	15週	16週	17週	18週	19週	20週	平均	対平均	対前週	累積
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	1	1	0.20	0.80	0	3
後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
侵襲性肺炎球菌感染症	0	0	0	1	0	1	0.20	0.80	1	3
水痘（入院例）	0	0	0	1	0	0	0.20	-0.20	0	2
先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
梅毒	3	1	1	0	0	0	1.00	-1.00	0	23
播種性クリプトコックス症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
破傷風	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
百日咳	0	0	1	1	0	1	0.40	0.60	1	14
風しん	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
麻しん	0	0	1	0	1	0	0.40	-0.40	-1	6
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0
多剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0	0

¹ 重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。）

² 中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。）

³ ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）

⁴ 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）

■ 定点把握感染症(週単位報告)

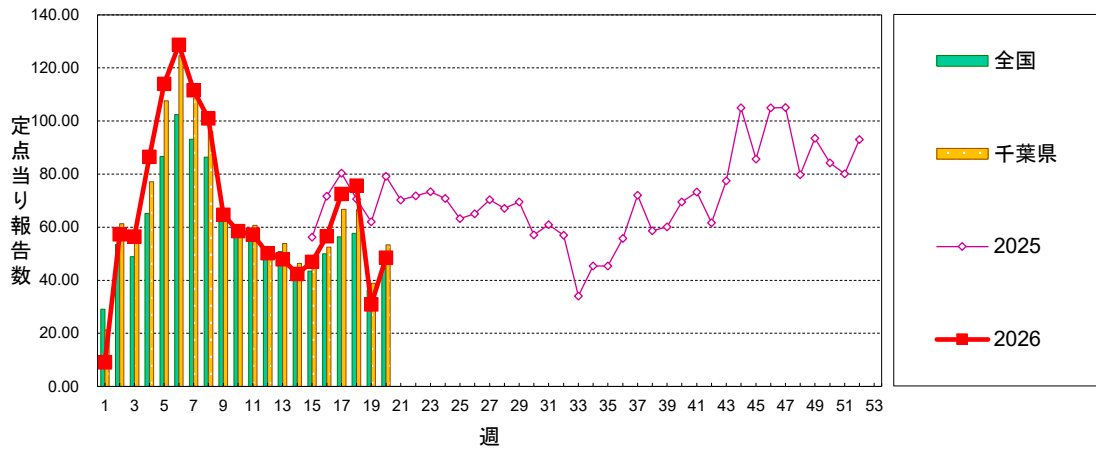
船橋市・過去5週の平均値に対する定点当たり報告数の増減

疾病名	15週	16週	17週	18週	19週	20週	平均	対平均	対前週
インフルエンザ ⁵	1.36	0.79	0.43	0.07	0.00	0.21	0.53	-0.31	0.21
COVID-19	0.64	1.14	0.29	0.64	0.21	0.79	0.59	0.20	0.57
RSウイルス感染症	0.25	1.38	2.13	1.13	0.63	0.75	1.10	-0.35	0.13
咽頭結膜熱	0.00	0.50	0.00	0.50	0.25	0.50	0.25	0.25	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.63	3.75	4.50	5.00	2.25	5.25	3.63	1.63	3.00
感染性胃腸炎	2.50	3.13	3.75	2.75	2.00	1.88	2.83	-0.95	-0.13
水痘	0.75	0.38	0.88	1.13	0.25	0.75	0.68	0.08	0.50
手足口病	0.13	0.00	0.13	0.13	0.00	1.00	0.08	0.93	1.00
伝染性紅斑	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	-0.03	0.00
突発性発しん	0.50	0.50	0.75	0.50	0.25	0.38	0.50	-0.13	0.13
ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.13	0.03	0.10	0.13
流行性耳下腺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.33	0.00	0.00	0.33	0.00	0.33	0.13	0.20	0.33

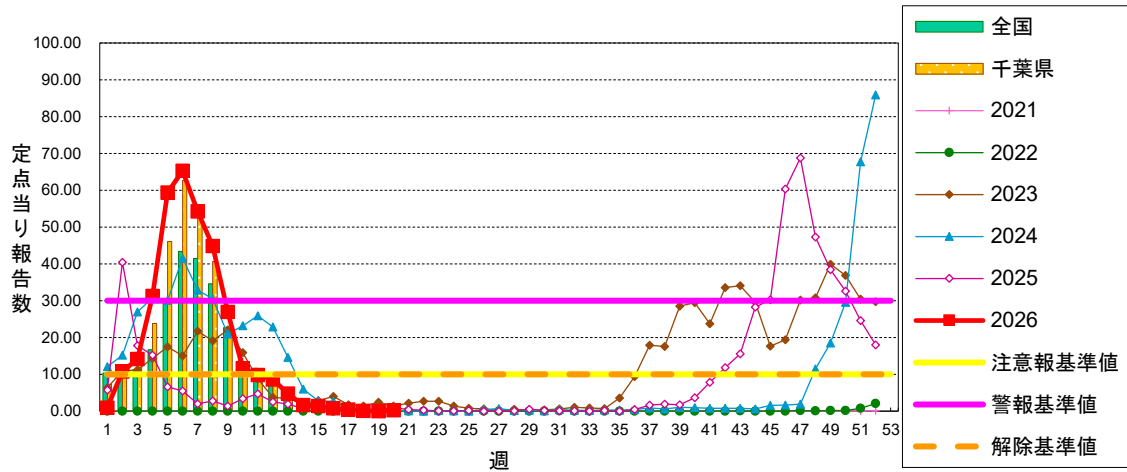
■ グラフ総覧(2026年第20週)

船橋市 定点当り報告数グラフ

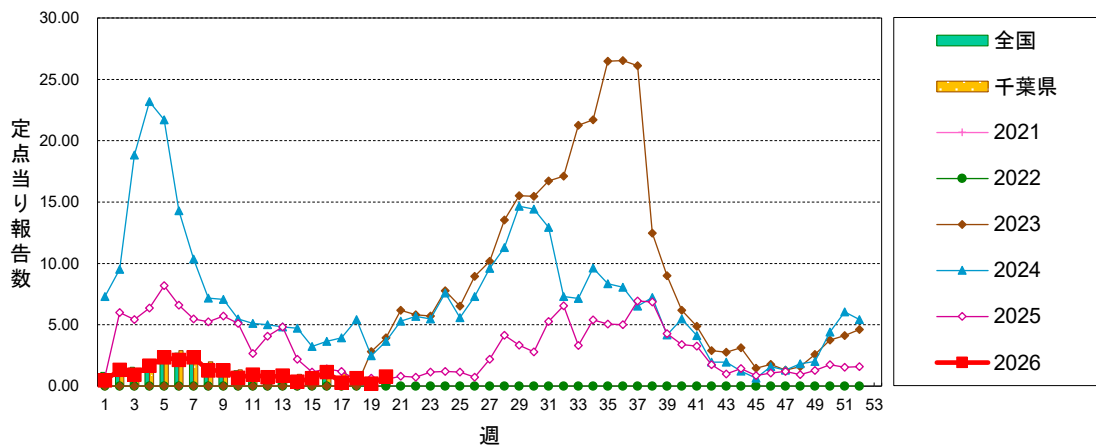
急性呼吸器感染症



インフルエンザ

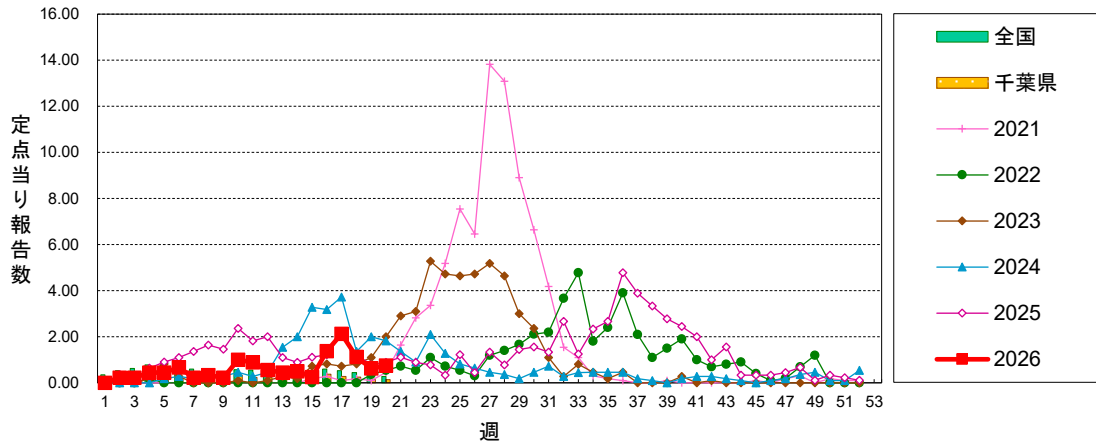


COVID-19

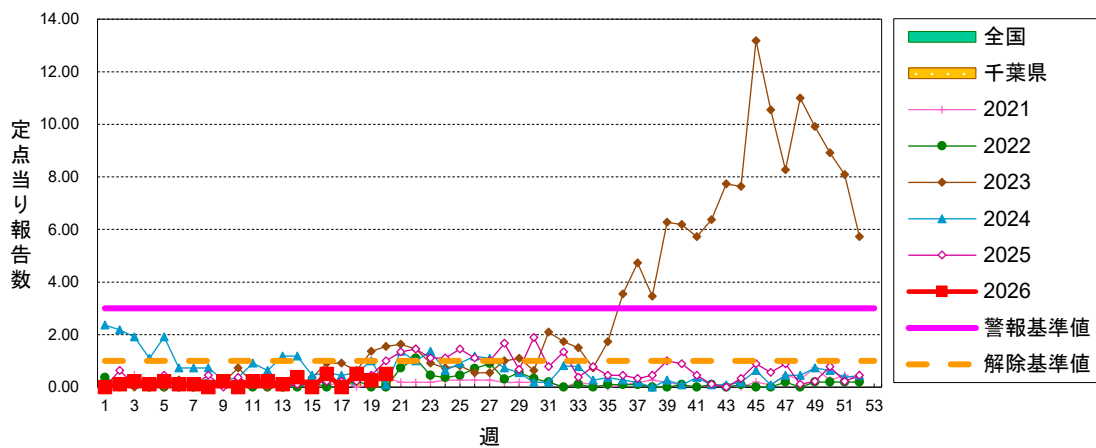


船橋市 定点当り報告数グラフ

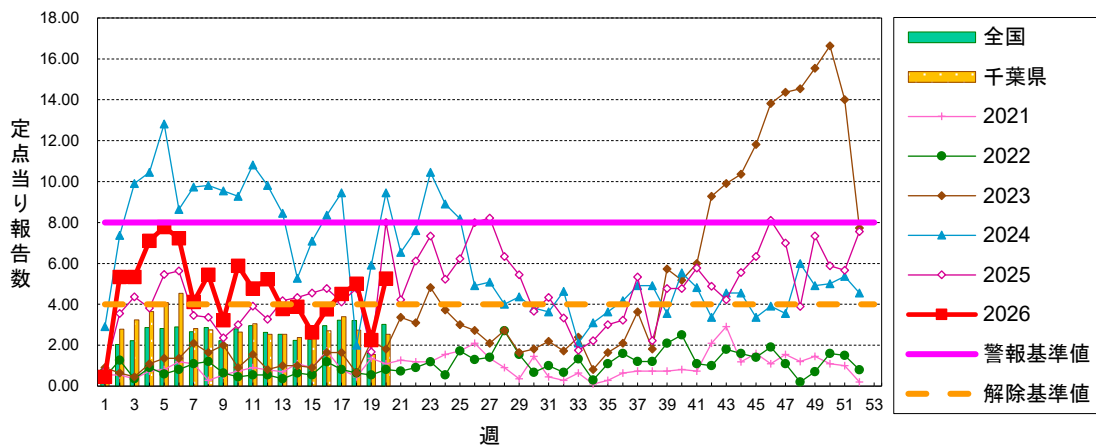
RSウイルス感染症



咽頭結膜熱

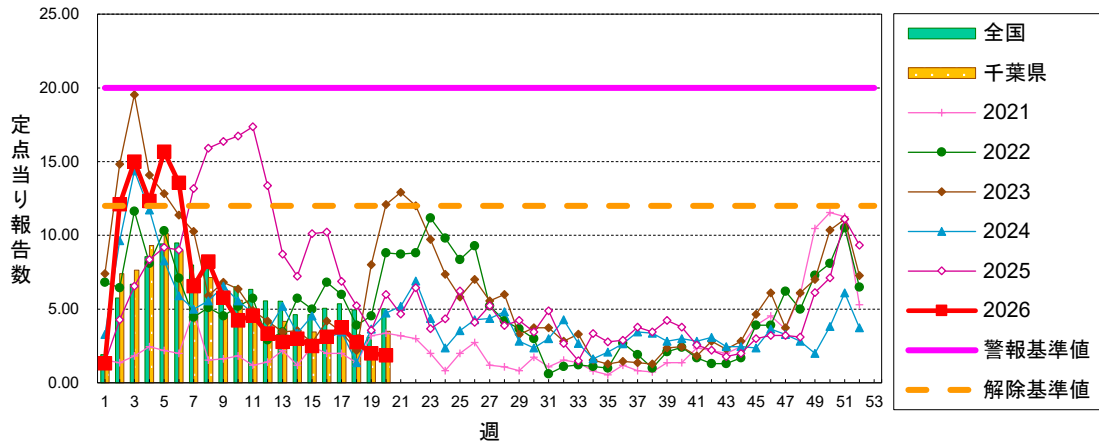


A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

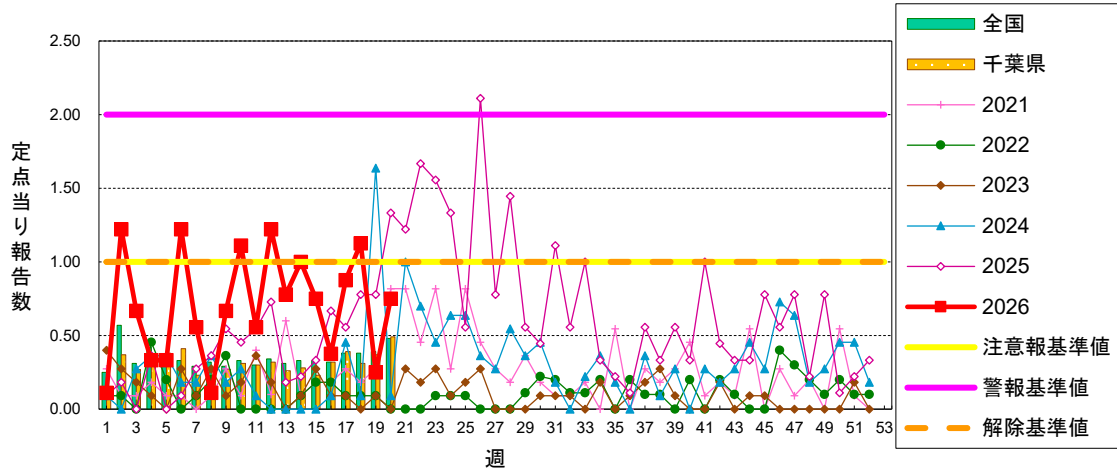


船橋市 定点当り報告数グラフ

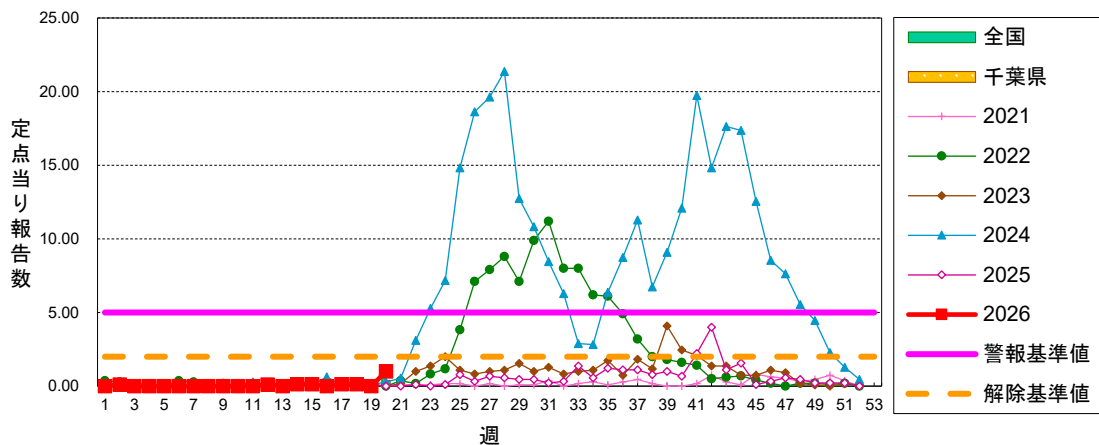
感染性胃腸炎



水痘

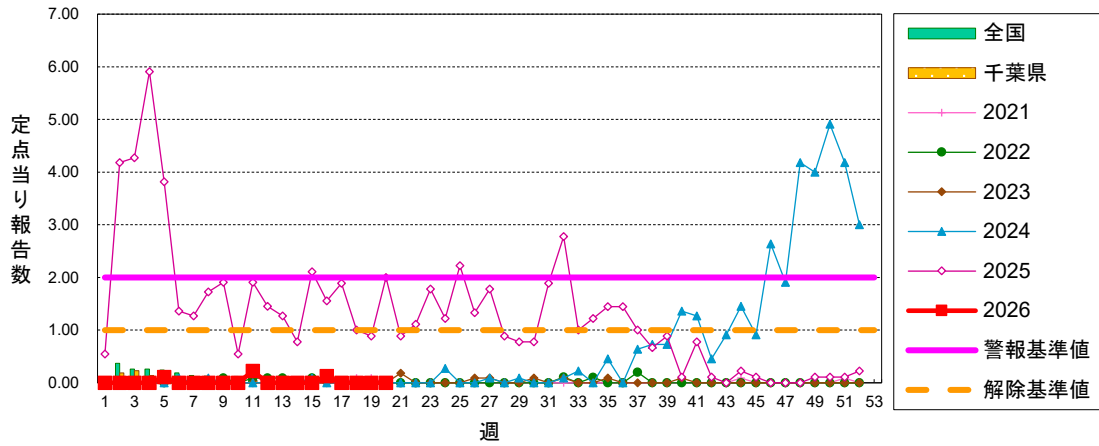


手足口病

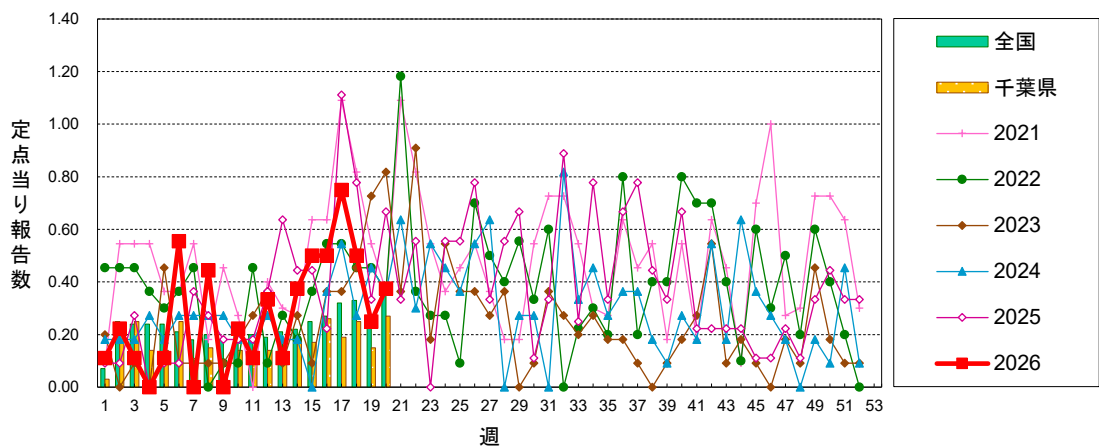


船橋市 定点当り報告数グラフ

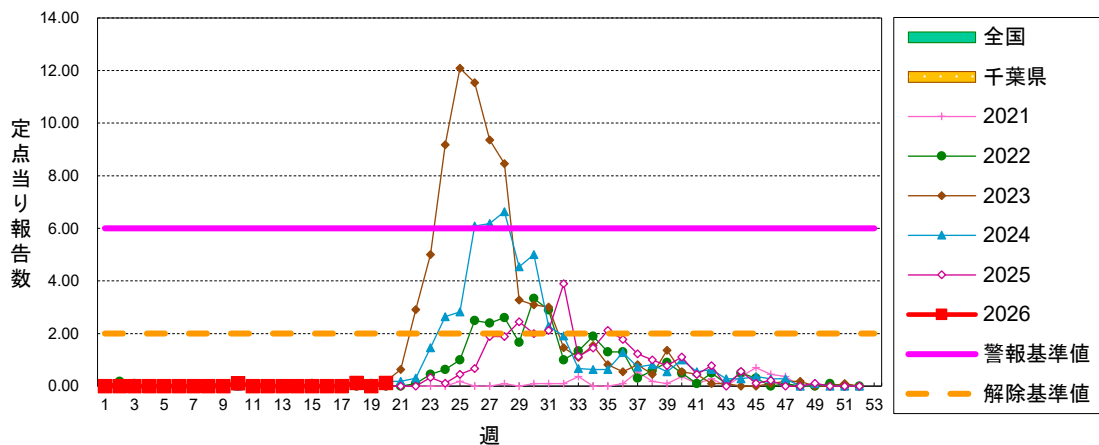
伝染性紅斑



突発性発しん

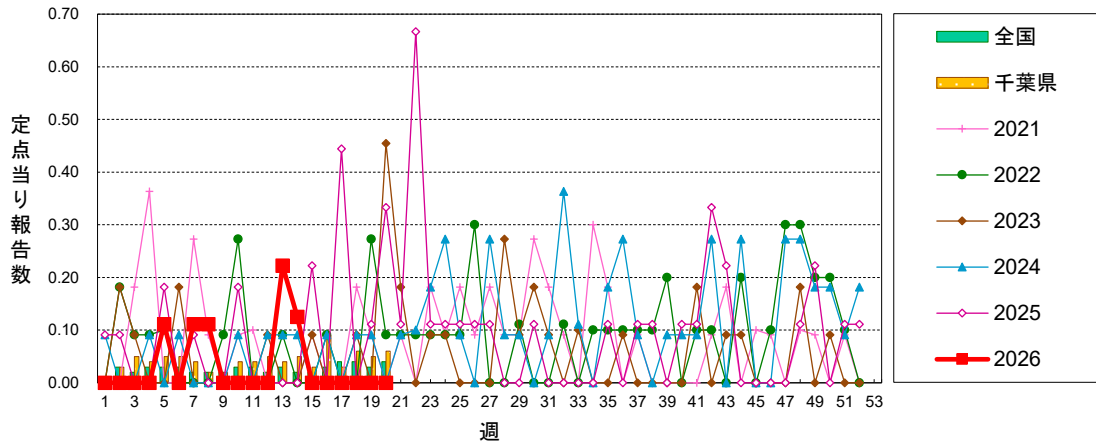


ヘルパンギーナ

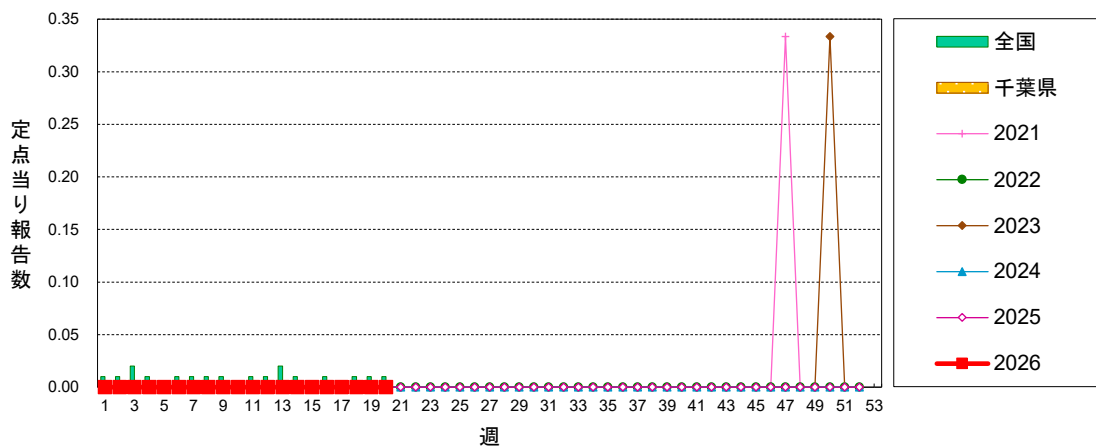


船橋市 定点当り報告数グラフ

流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎



流行性角結膜炎

